

## 平成 27 年度 小動物臨床部会 第 1 回役員会 議事概要

日 時：平成 27 年 4 月 12 日（日）13：15～14：20

場 所：新潟ユニゾンプラザ

委 員：全委員 13 名中 10 名出席

監査員：2 名中 1 名出席

県獣：副会長理事 1 名出席

事務局員：1 名出席

### 開 会

議長を小嶋部会長、書記を川島副部会長として議題に入った。

### I. 平成 27 年度 定時総会提出議案について

#### 1. 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告と収支決算について

事務局から説明。決算書について県獣、支部等にならない今回から補正予算書を作成し、その補正予算額を用いて決算を行った。講習会の講師謝金について質問があり、県獣の内規で 1 回につき時間数に関わらず、外部講師については最大 8 万円と決まっていると返答があった。現在講習会は午後から 4 時間行っているが、今後会員からの要望があれば午前からスタートし、6～7 時間の講習会を検討し、その場合、謝金の増額について県獣に要望を提出することになった。ただし、問題点として、役員会の時間帯をどこにするかを検討する必要がある。

監査員より監査報告。了承された。

#### 2. 第 2 号議案 平成 27 年度事業計画(案)と収支予算(案)について

事務局から説明。講習会は会場確保の都合上、日程は決定した上で講師を検討する。今年度は 8 月に中部地区大会および学会開催を新潟県獣医師会主催で行うため、講習会は行わないが、役員会の開催は 7 月頃に行う予定。また野生傷病鳥獣保護事業、学校飼育動物、災害対策、動物看護師、身体障害者補助犬、人と動物の共通感染症については、小動物臨床部会で行うべき事業であり、明確に事業計画に上げるべきとの意見があった。ただし、あくまで学術団体であるので講習会や学術報告をおろそかにしてはならないと答弁し、そのうえで計画に乗せると答弁した。小動物臨床部会内で委員会などの設置も検討にいたれた会議を開催することとなった。

収支予算(案)については補正予算額を用いて行った。共に了承された。

#### 3. 第 3 号議案小動物臨床部会の役員改選について

候補者について事務局から説明があった。役員会での異論はなかったが、出席できる各地区からの委員と監事の推薦を要望した。

4. 第4号議案新潟県獣医師会職域選出理事の推薦について  
慣例に則って部会長を推薦する。

5. 第5号議案新潟県獣医師会全県選出理事及び監事の推薦について  
理事に楠原征治、監事に西山昌子を推薦する。

## II. そのほかの議題

監査の選出方法を含めた、小動物臨床部会規則改正を検討する検討会を立ち上げる。

平成27年度の事業案詳細について小嶋部会長より説明があった。

閉 会